

結婚新生活を 応援します！

結婚新生活支援事業

経済的な理由で結婚に踏み出せない世帯に、結婚に伴う新生活の費用の一部を補助します。申請に必要な書類など、詳しくは、市ホームページをご覧ください。

●対象経費

1月1日以降に、結婚を機に契約した新居の住居費や引っ越し費用

●補助額

住居費と引っ越し費用の合計額（限度額：夫婦ともに29歳以下60万円、それ以外30万円）

【対】次の全てに該当する世帯

- 申請時点で、住民票の住所が、申請に係る住宅の住所である（夫婦のどちらかでも可）
- 婚姻日に、夫婦ともに39歳以下
- 1月1日～来年3月10日に婚姻届を提出し、受理されている
- 夫婦の昨年分の合計所得が400万円未満（5月31日までに婚姻届が受理された場合、一昨年分の合計所得）
- この補助金の申請は初めて
- 他市区町村で、同様の給付を受けていない
- 市税などの滞納がない

【定】30件程度（先着順）

【他】所定のセミナーなどに参加が必要

【申】来年3月10日(木)まで

【申・問】子ども・若者政策課
（さわやか保健センター 2階）
☎562-7882、FAX561-6780

草津市メール配信サービス

市では、さまざまな情報を、携帯電話やパソコンにメールで配信するサービスを行っています。登録方法や注意事項は情報ごとに異なります。詳しくは、ホームページをご覧ください。



安全安心情報	健康づくり・保健衛生情報
●不審者情報、熱中症注意情報、災害情報 【問】危機管理課（1階）☎561-2325 ●行方不明者情報 【問】地域保健課（2階）☎561-6865 障害福祉課（1階）☎561-6972 ●くらしのトラブル情報 【問】生活安心課（1階）☎561-2353	●予防接種情報、食中毒・感染症情報、健康づくり情報 【問】健康増進課（2階）☎561-2323
生涯学習情報	スポーツ振興情報
●生涯学習に関する講座やイベント情報 【問】生涯学習課（6階）☎561-2427	●スポーツ振興に関する講座やイベント情報 【問】スポーツ保健課（6階）☎561-2432
まちづくり情報	人権情報
●まちづくりに関する講座やイベント情報 【問】まちづくり協働課（2階）☎561-2324	●人権に関する講座やイベント情報 【問】人権センター（大路二）☎563-1177 人権政策課（6階）☎561-2335
環境情報	男女共同参画情報
●環境イベントの情報 【問】くさつエコスタイルプラザ（馬場町、クリーンセンター内）☎561-6580	●男女共同参画、女性の活躍推進に関する講座やイベントの情報 【問】男女共同参画センター（大路二）☎565-1550
上下水道情報	子育て支援情報（ぽかぽかタウン）
●上下水道に関するイベントや緊急情報 【問】上下水道総務課（2階）☎561-2440	●子育てに関する講座やイベントの情報 【問】子育て相談センター（さわやか保健センター 3階）☎561-2339

【問】経営戦略課（7階）☎561-2326、FAX561-2489

忘れずに納めましょう

市・県民税(全期・1期)
国民健康保険税(1期)
納期限(口座振替日)
6月30日(水)

- ・納付には口座振替が便利です
- ・コンビニやスマホ※、金融機関でも納付できます
- ※一部の税、納付書を除く
- ・納期限を過ぎると延滞金が発生します

納付書を紛失したときは
ご連絡ください。再発行します。
【問】納税課（1階）
☎561-2311、FAX561-2479

写すんですくさつ

あなたが撮った草津の風景や動植物などを投稿してください。



市民参加型 Facebook ページ

写すんですくさつ 検索

【問】広報課（3階）
☎561-2327、FAX561-2483

住まいの耐震、大丈夫ですか？

もしもに備えて、気軽にご相談ください。

【申・問】建築課（4階）☎561-2378、FAX561-2486

木造住宅の耐震診断・耐震改修 （予算の範囲内）

昭和56(1981)年5月31日以前に建築された
(旧耐震基準)木造住宅が対象です。

- 無料耐震診断
2階建て以下(軸組工法に限る)、延べ床面積300㎡以下の住宅に、県木造住宅耐震診断員を派遣
- 無料耐震補強概算費用算出
耐震診断の結果により、補強計画案の一例の作成と概算費用の見積もり
- 耐震改修補助金
耐震診断の結果、大地震時に倒壊する可能性が高いと診断された住宅の、耐震改修工事をする場合に、その費用の一部を補助
※工事着手前に協議・申請要
※来年3月中旬までに、工事完了が必要

震災時の避難経路を確保 （予算の範囲内）



- 危険木造建築物解体費補助金
狭あい道路に面する、旧耐震基準の木造建築物の解体費用の一部を補助
※工事着手前に協議・申請要
※来年3月中旬までに、工事完了が必要
- ブロック塀等改修促進補助金
(道路に面するもの)
地震で倒壊し、避難に支障の恐れがあるものの撤去と改修費用の一部を補助(4m未満の道路の場合、道路後退が必要)
※工事着手前に協議・申請要
※12月上旬までに、工事完了が必要



広がれ！はっぴー・ぼうさい



第3回

【問】危機管理課（1階）
☎561-2325、FAX561-6852

草津の防災力、どんどん高めていきましょう

関西大学 社会安全学部 近藤ゼミ

4月に放送した「はっぴー・ぼうさい Happy BOUSAI」(シリーズ第94回)では、「マイカーに積んでおく」と良い防災グッズ」をテーマにトークしました。災害時、ライフラインが途絶するなかで燃料を節約するためにも、手回し式や太陽光パネル式の充電器があると便利ではないか、飲料水や保存食も少し積んでおくの良いだろう、携帯用のトイレなどは渋滞時の対策にもなるから常備しておくべきなど、いろいろなアイデアが出ました。

ところで、新型コロナウイルス感染症対策の必須アイテムとして、マスクやウエットティッシュ、体温計、さらには手指消毒用のアルコール液なども車に積んでおく」と良いとする意見があります。ただし、ひとつ慎重に留意しなければならない点があり、それは「マイカーに積んでおく」という点です。

車の中は、夏場になると予想している以上に高温に

なります。車内に消毒用アルコールを放置しておくと、やがてそこから可燃性の蒸気が発生して滞留する危険があります。この状況で、もし静電気などによって蒸気に引火すると、大事故につながりかねません。機転を利かせて災害の備えを拡充してみたら、かえって災いの種となった…、これでは困ります。多様な視点から総合的にリスクを勘案して、“確かな備え”につなげていきたいものです。

みんなで楽しく議論することで、貴重な情報が寄せられたりします。ぜひ、「Happy BOUSAI」にお声をお寄せください。ラジオの放送を通して、みんなの知恵を結集し、市民の防災力アップをめざしましょう。

Happy BOUSAI ラジオえふえむ草津 (FM78.5MHz)
第1・3火曜日12:00～